

一般財団法人日本私学教育研究所 ～令和6年度委託研究員制度のご案内～

私学教育の実践研究に積極的に取り組む方を
<委託研究員>として毎年度30名程度採用しています！

- ★委託研究員には【研究費】が支給されます。
(令和5年度実績 200,000円)
- ★1年間の研究成果は、文部科学省に提出する研究報告書、当研究所研究刊行物「紀要」に掲載します。
- ★例年3月に開催する「委託研究員研究成果報告会」にて、全国の私学教育関係者へ発表する機会を設けています。



令和6年度委託研究員のスケジュール

令和5年12月	募集開始
令和6年2月15日(木)	応募書類提出期限 ※募集は締め切りました。
3月上旬	選考、結果通知(応募者・所属長へ)
4月上旬	当研究所から「委嘱状」「研究計画書」を送付
6月	当研究所から「委託研究費概算金」を送金
10月	「中間報告」「進捗状況報告」を当研究所へ提出
令和7年2月	「研究費報告」「研究成果概要」「研究報告」等を当研究所へ提出
3月	委託研究員研究成果報告会に出席、研究成果報告
3月下旬	委託研究員精算金を研究所から送金

応募資格

私学教育に5年以上携わり、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校に現在勤務されている専任教職員で、令和5年度末時点で満65歳未満かつ令和6年度も現所属校の専任教職員。

令和6年度委託研究員研究成果報告会

会期…令和7年3月8日(土)・15日(土)

会場…東京都内

詳細は後日発表します。

研究テーマ(例)

- ①教科の枠を超えた学習指導や、現在の生徒の現状をふまえた生徒指導の内容・方法の開発や実践に関するもの。
- ②探究学習(主体的・対話的で深い学び)を実現するための授業に関するもの。
- ③新学習指導要領において各教科に明記された「創造する力(創造性)を養う」ための授業や学校教育活動に関するもの。
- ④AI時代に求められるDX(デジタルトランスフォーメーション)の研究と活用に関するもの。
- ⑤中高一貫・高大接続などの連携や一貫性をさらに充実させた教育のあり方に関するもの。
- ⑥私学の新しい学校運営組織の構築やアクリディテーションの導入や教育の質を高めるための研修システムなどに関するもの。
- ⑦生徒募集の実態や、大きく変化しようとする大学入試あるいは就職など進路指導への対応に関するもの。
- ⑧私学の特性を生かした企業や地域との関わり方・連携・共生に関するもの。
- ⑨その他、私学教育の一層の充実・発展に寄与できるもの。

